



空

虹  
おちう  
な

生誕130年記念

高橋元吉

夢は虹に満たされ

虹は夢に満たされ

空  
おちう

虹  
になれ

2023

9.16 ±  
- 12.3 日

展  
れ

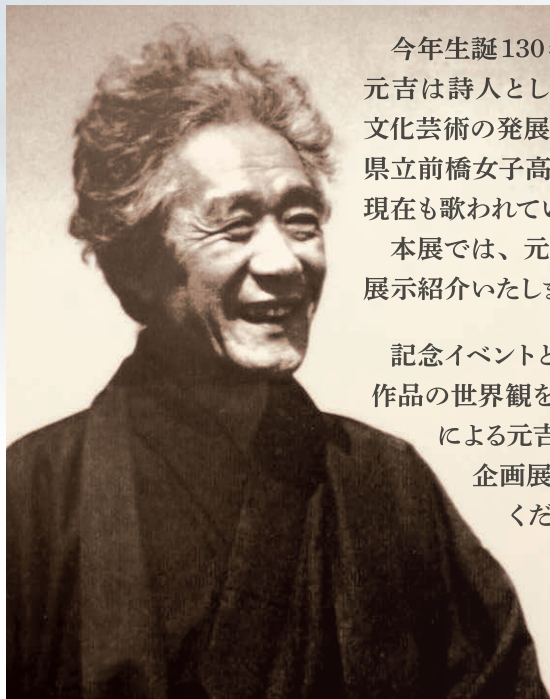
開館時間 9時～17時(入館は30分前まで)  
 休館日 水曜日  
 会場 3階オープンギャラリー  
 観覧料 無料  
 特別協力 高橋里枝子  
 協 株式会社煥乎堂、群馬県立前橋女子高等学校、前橋文学館友の会



萩原朔太郎記念・水と緑と詩のまち

前橋文学館





今年生誕130年をむかえた前橋市出身の詩人・高橋元吉。元吉は詩人としてだけでなく、戦後の群馬県内において文化芸術の発展に多大なる貢献をした人物です。また、群馬県立前橋女子高等学校の校歌を作詞しており、この校歌は現在も歌われています。

本展では、元吉の作品や活動を詩集や関連資料とともに展示紹介いたします。

記念イベントとして、元吉のひ孫の高橋在也氏による元吉作品の世界観を表現したピアノ曲の演奏、萩原朔美館長らによる元吉作品の朗読会を開催します。

企画展とあわせて、高橋元吉の世界をぜひご堪能ください。

※会期中、展示替えを予定しています。  
詳細は文学館HPでお知らせします。

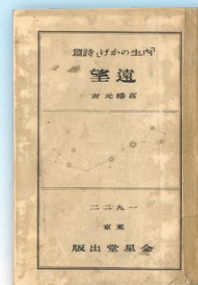
### 高橋元吉 (たかはし・もときち)

1893 (明治26) 年 - 1965 (昭和40) 年

前橋市曲輪町 (現・前橋市本町) に生まれ、前橋中学校卒業後三省堂に入社。その後父の経営する書店・煥乎堂に勤務。

武者小路実篤・柳宗悦ら「白樺派」の文学者と交流し詩作を深める。また、近くに住んでいた萩原朔太郎と頻繁に行き来し、詩、宗教、哲学等についてさかんに議論した。

戦後は煥乎堂経営の傍ら、県内文化活動の中心的存在として、群馬ペンクラブ会長、群馬県詩人協会会長を務めた。



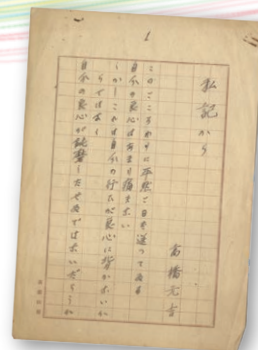
第一詩集『遠望』  
1922年 金星堂



第二詩集『歌視』  
1923年 金星堂



第三詩集『耶律』  
1931年 やほんな書房



自筆原稿『私記から』



『高橋元吉小品集』  
(『黄裳詩鈔』復刻)  
1970年 煥乎堂



自筆ノート (寄託資料)



高橋元吉書簡、高橋通乃宛葉書  
「空ぞう虹になれ」(1960年 個人蔵)



高田博厚デザインによる「高橋元吉詩碑」  
(1966年建設)



◎アクセス (交通案内)

- 電車 JR前橋駅北口から徒歩約15分  
上毛電鉄中央前橋駅から徒歩約5分
- バス JR前橋駅北口バスのりばより  
・3番「中央前橋駅」行き  
「中央前橋駅」下車 徒歩約5分  
・6番「荻窪公園・嶺公園」行き  
「城東町二丁目」下車 徒歩約5分
- 自動車 関越自動車道 前橋ICから車で約15分  
※広瀬川サンワパーキング (市営P城東) をご利用ください。ご来館時に割引処理いたしますので駐車券をお持ちください。

## 記念イベント 高橋元吉作品朗読・演奏会 | 11月18日(土) 14時開演 (開場13時30分)

出演 高橋在也 (千葉大学医学部医学教育学 特任助教)  
萩原朔美 (前橋文学館 館長)  
群馬県立前橋女子高等学校卒業生有志ほか

会場 | 3階ホール  
定員 | 80名 (要事前申込)  
申込方法 | 9月16日(土)より  
電話 (027-235-8011) にて受付開始



高橋在也氏



萩原朔美氏

### 同時期開催

新収蔵資料展「朔太郎を刺繍す ティム・サトミ」  
9月23日(土)～12月24日(日)

前橋文学館 ホームページ



前橋文学館 ツイッター



萩原朔太郎記念・水と緑と詩のまち

## 前橋文学館

〒371-0022 群馬県前橋市千代田町三丁目12-10  
TEL.027-235-8011 FAX.027-235-8512  
https://www.maebashibungakukan.jp